

## 長期欠席児童への給食提供

不登校の子どもたちに「食」を通じたつながり!

昨年度から試行的に始まった長期欠席児童への給食提供が、給食センターで本格実施されました。登校が難しい子どもたちに給食を届けることで、外出のきっかけや学校とのつながりを感じてもらおう取組です。昨年度は延べ54名が利用し、32回実施されました。栄養面だけでなく、安心や生活リズムを支える取り組みとして高く評価しています。

東共同調理場  
(みんなのくるりんキッチン)

## スケボー対策 取り締まりだけでは限界では?

駅前やサンサンロード周辺で、夜間のスケートボードに関する苦情が相次いでいます。一時期と比べると減少傾向にあるものの、深夜の騒音や危険行為は依然として課題です。

スケボーの取り締まりには限界があり、利用者との対話や専用スペースの検討など、「共存の仕組み」を整えるべきと提案しました。立川を「若者が集まり、文化が育つまち」としてどう描くか——まちづくりの視点から、今後も現場の声を生かした提案を続けます。

## 文化財の指定が前進! でも人と場所が足りない…!

立川氏館跡や普濟寺の資料など、市内の文化財指定が進んでいます。私は、地域の歴史を後世に残すための人員体制や収蔵環境の課題を指摘。

市からは、専門職の確保が難しい中でも工夫を重ね、今後はデジタル化も視野に収蔵方法を検討していくとの答弁がありました。

文化財は一度失えば戻らない、まちの記憶そのもの。限られた環境でも、守り伝える取り組みを市として継続するよう求めました。

歴史民俗資料館

普濟寺

## 山本ようすけ

1990年 11月6日武蔵村山生まれ、稲城育ち  
2009年 立川高校卒業  
2014年 一橋大学 社会学部 卒業  
外資系コンサルティング会社に就職  
2018年 立川市議会議員選挙に初当選

立川市議会議員  
会派「立憲ネット緑たちかわ」  
厚生委員会 委員長

【議会外の所属等】  
NPO 法人さんきゅうハウス理事、保護司  
緑の党グリーンズジャパン  
気候危機・自治体議員の会 等

【好きなこと】  
歴史、博物館や美術館、街歩き  
ゲーム、子どもと遊ぶこと

各種 SNS 等、「山本ようすけ」で検索!



## 多摩都市モノレール視察

安全と技術を支える整備基地に潜入!

市議会の市内視察の一環で、市役所のすぐ隣に本社と車両基地がある「多摩都市モノレール株式会社」を訪問しました。整備中の車両や巨大なタイヤ、非常時の対応体制、今後の延伸計画などについて詳しくお話を伺いました。

運行の裏には多くの人の技術と努力が支えていることが印象的で、日々の暮らしに欠かせない公共交通が、どう支えられているのか。改めてその重要性を実感した視察となりました。

多摩都市モノレール  
車両基地

高松町の餅つき大会⇒

## 高松町のまちづくり

~健康会館には学童保育所を設置!~  
~競輪場は避難所機能を導入!~

健康会館の機能が錦町のはぐくるりに移転しましたが、後続の活用方法として第二小の学童保育待機児童が増えていることから、学童保育所になります。

また、競輪場はこれまで災害時には駅周辺の帰宅困難者の一時滞在施設としてしか指定されていませんでしたが、地元の人たちも避難できるような機能も付加させます。今後も高松町の議員として、地元施設が地元の人たちの役に立てるよう、今後も注視しながら声を上げていきます。

## 客引きはもっと取り締まれないの?

~条例はあるのになぜ減らない…?~

立川駅前の客引き行為について、「怖くて通れない」「子どもに見せたくない」との声が寄せられています。市には過料を科せる条例があるものの、罰則は一度も適用されていません。指導で済ませているのは市民の不安は解消されないと指摘し、実効性ある対策を求めました。他自治体の事例を研究し、「市が本気で取り組んでいる」と伝わる対応をとるべきだと提案。市も今後、事業者や警察との連携を進める考えを示しました。市民の安心を守るため、今後も現場の声を基に改善を働きかけていきます。

稲橋ゆみ子  
わたなべ忠司

あべみさ  
原ゆき  
←会派の仲間たち  
立憲ネット  
緑たちかわ

